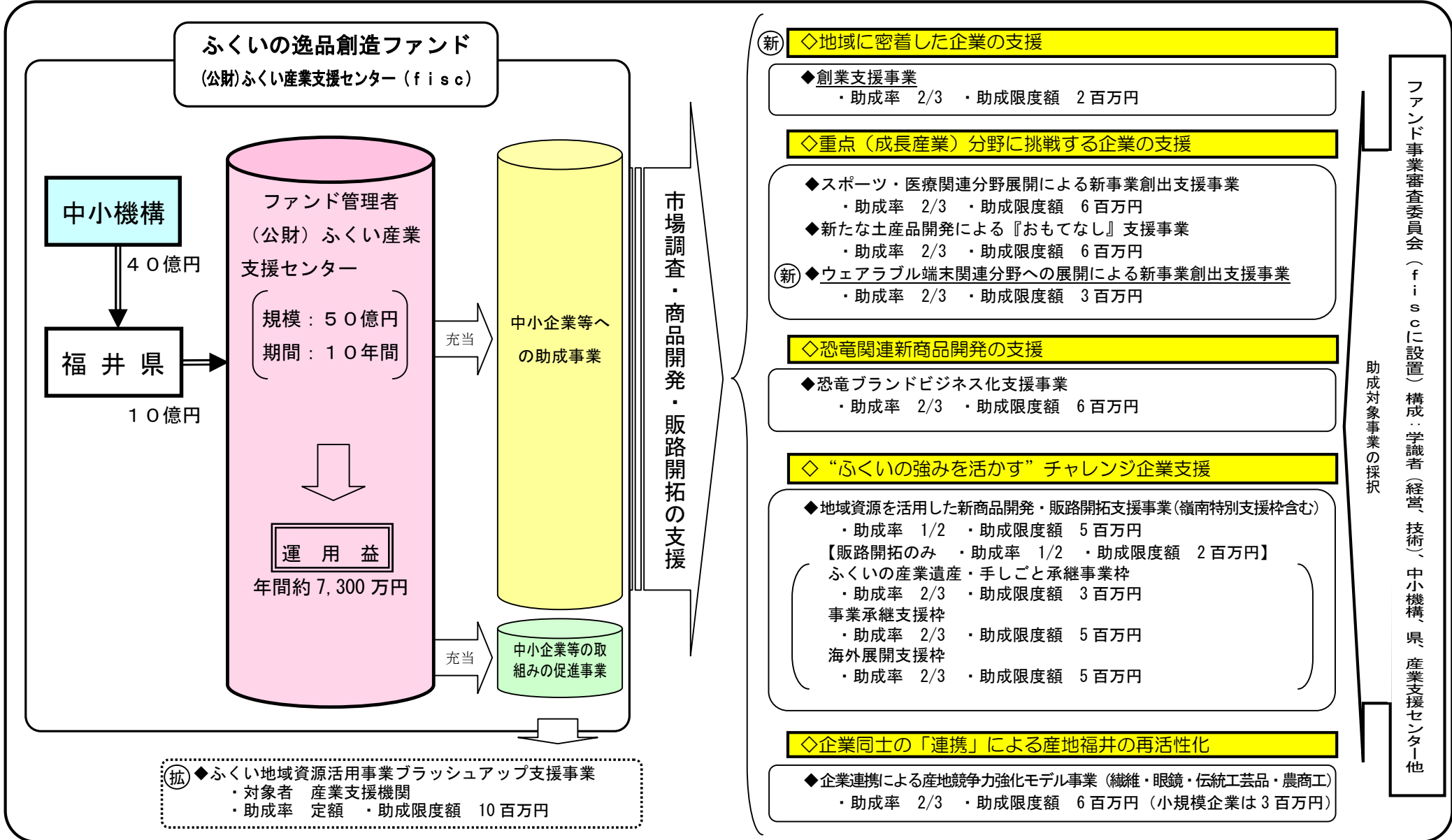


○ ふくいの逸品創造ファンド（福井県）の概要

運営主体	公益財団法人ふくい産業支援センター
ファンド総額	50億円（うち機構融資額40億円）
機構の貸付期間	10年間（無利子）
特徴	「ふくいの逸品」～都市圏の感性豊かな消費者を狙いとする高品質な商品～づくりをマーケティング（市場調査・商品開発・販路開拓）の側面から強力に支援。また、ふくいの強み（繊維・眼鏡の技術、豊富な食材等）を活かした新事業創出や企業同士の連携による売れる商品開発を具体的に推進し、地域産業の全国市場への展開を図ることに重点。なお、県内、大学、金融機関、商工団体等一体となった支援体制によりバックアップ。

地域中小企業応援ファンドの概要 ～ ふくいの逸品創造ファンド ～

目的 県内の中小企業が、繊維産業、眼鏡産業といった地場産業をはじめとする地域の産業が培ってきた技術、豊かな海山の農林水産物、歴史伝統など地域の特色ある観光資源等を活かして創意工夫のある新商品・新サービス（ふくいの逸品）を開発し、感性豊かな顧客をロイヤルユーザーとして獲得する取組みを市場調査などのマーケティングの観点から支援することで、地域産業の活性化を図る。



県内が一体となった支援体制によるバックアップ（メンバー：大学・試験研究機関、産業関係団体、金融機関、産業支援機関、行政など）